

- ▶ 宇和島市では、南予圏域で伐採された木材の利用促進を図り、関連する木材産業及び建築産業等の振興、宇和島市の林業の活性化及び森林の健全化を目指す方針。
- ▶ 木材の利用促進を図るため、南予圏域の製材工場で加工した製材を使用して新たに住宅を建築しようとする者に対し、補助金の交付を行う。
- ▶ 令和2年度30件、令和3年度34件、令和4年度32件の補助金交付申請を受け付けている。
- ▶ 令和5年度においても当該事業を進めて行くこととしている。

□ 事業内容

1 補助対象

- 補助対象者は自ら居住するため、市内に補助対象住宅を建築する者。
- 補助対象は南予産材を主要部材の体積の50%以上使用して建築し、かつ住宅部分の床面積が66㎡以上の木造住宅。
- 市内に事務所を有する施工業者より建築される木造住宅。

2 補助金額

- 使用された南予産材の体積に1㎡当たり12,000円を乗じた金額。
- 上限250,000円

【事業費】5,288千円（全額譲与税）

【実績】32件（南予産材使用量456.47㎡）



（事業2：木材利用）



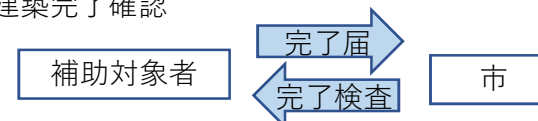
（事業2：木材利用）

□ 事業スキーム

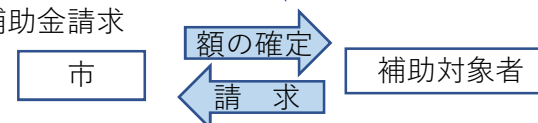
- 1 交付申請（建築完了前）



- 2 建築完了確認



- 3 補助金請求



□ 取組の効果

- 木材使用量：令和2年度 438.91㎡、令和3年度 490.47㎡
令和4年度 456.47㎡

□ 工夫・留意した点

- 森林環境譲与税の納税者である市民が森林環境譲与税の恩恵を受けているとわかりやすく実感できる事業。

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：51,680千円	②私有林人工林面積（※1）：9,979ha	
③林野率（※1）：70.8%	④人口（※2）：70,809人	⑤林業就業者数（※2）：90人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より